

質問回答

2017年1月6日

「(案件名)ルワンダ国「ンゴマ ラミロ区間道路改良事業」追加調査業務(有償勘定技術支援)」

(公示日:2016年12月21日/公示番号:160990)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P.6 「9)ドラフトファイナルレポートの作成、説明及び協議」 P.8 「1.業務工程」	ドラフトファイナルレポートを先方機関へ提出し合意を得るとありますが、業務工程では現地作業は二回が想定されています。第三回現地作業(ドラフトファイナルレポートの説明)の実施は必要ではないでしょうか。	現時点では、第二回現地調査においてインテリムレポートを説明し、大枠の内容を先方と合意することを想定しております。そのため、ドラフトファイナルレポートの説明は電話・メール等で対応できると判断し、第三回現地作業は不要と考えております。
2	P.8 「3.業務従事者の構成分野(案)」	業務従事者の構成では橋梁設計レビューが含まれていませんが、貸与資料「Detailed Technical Study of Construction and Upgrading for Nyanza Ngoma Road Proect(2014.12)」では2橋梁の設計が行われています。本調査では橋梁設計レビューは含まないと考えてよろしいでしょうか。	貸与資料「Detailed Technical Study of Construction and Upgrading for Nyanza Ngoma Road Proect(2014.12)」に記載されている2橋梁のうち、Gashona River Bridge に関しては、本調査に含み、設計に問題がないかレビューいただきます。当該橋梁は数m規模の小規模な橋梁のため、当機構としては、特段追加の人員の備上は想定しておりませんが、必要だと考えられる場合はプロポーザルにてご提案ください。また、Akagera River Bridge に関しては、ルワンダ国「ンゴマ ラミロ区間道路改良事業」には含まれず切り分けて実施されることとなっており、本調査には含みません。

以上